

米国環境保護庁
ワシントン D.C 20460

大気放射局

2013年8月29日

ENERGY STAR®小型ネットワーク機器の関係者もしくは他の関係団体各位

米国環境保護庁(EPA)は、ENERGY STAR小型ネットワーク機器要求仕様確定版を提供する。EPAは本改訂に時間と労力を割いて数年にわたりフィードバックに協力してくれた多くの関係者に感謝する。バージョン1.0 ENERGY STAR小型ネットワーク機器要件は**2013年9月3日**に発効となる。本レターは、新要件のキーとなる要素を提示し製品適合に至る過程の概要を述べる。

最初となるENERGY STAR小型ネットワーク機器要件は、米国の家庭や小さなオフィスにある無数のネットワーク機器の中から、高効率製品を6タイプのネットワーク機器で違いを明らかにする。きわめて低い効率基準による機器の認証に加え、この仕様は2つのエネルギー低減能力、省エネイーサネットと外部ネットワークプロキシを示し、さらなる製品とネットワークシステムの効率となる。米国で販売される全ての小型ネットワークがENERGY STAR適合となれば、そのエネルギーコスト削減額は年5億9千万ドル以上になり、地球温暖化ガス年間放出量70億ポンドを超える削減となる。

EPAは最終草稿への意見として、製品適合の計算例への要求を3件受け取った。EPAは発効日以後に、ENERGY STAR ウェブサイトで計算例を効果する予定である。ENERGY STAR小型ネットワーク機器測定方法では、微細な訂正がある。測定方法の改訂版は「2013年8月改訂」となり、今回配信する書類に含まれている。仕様草案および関係者のコメントはENERGY STAR ウェブサイト www.energystar.gov/NewSpecs 「Small Network Equipment」のリンクにて閲覧可能である。

次のステップ

バージョン1.0 ENERGY STAR小型ネットワーク機器要件は2013年9月3日に発効となる。

ENERGY STAR プログラムの新規参加事業者はjoin@energystar.govにてパートナーとなり、小型ネットワークプログラムの届出方法を確認すること。既存のパートナーは新仕様への適合をjoin@energystar.govまでメールすること。または、登録延長のため、SNEを追加した新しいフォームを提出する場合もある。詳しくはwww.energystar.gov/joinまで。

認証機関 (CB) は継続的にEPAの認証を受けること。

第三者機関 (ラボ) はENERGY STAR小型ネットワークプログラムのEPAの認証を受ける場合、必要なら公認組織による公認工程を開始すること。非公認のラボはEPA認証CBによる監視または監督されたテストプログラムに参加することでテストを行うことができる。詳しくはwww.energystar.gov/testingandverificationまで。

第三者認証

すべての製品はEPA認証のCBによる適合をうけて、ENERGY STAR適合のラベル、マークを付与される。すべての適合要件を満たしたうえで、CBは製品がENERGY STAR適合であり、サイトに公表できることを通知します。第三者認証に関する詳細はwww.energystar.gov/3rdPartyCertまで。

メーカーとしてのENERGY STARパートナーは、米国またはカナダで該当製品を売るブランド名を持つまたはライセンスを有する組織に限られていることに留意すること。パートナーシップは、直接消費者やエン

ドユーザに販売しないOEMには適用されない。OEMはENERGY STARブランドの所有/ライセンスに代わる製品として保証できるかもしれないが、直接的に適合モデルに関与するENERGY STARパートナーはブランドオーナーであり、パートナーだけがENERGY STARマークを使う許可を与えられるからである。

EPAは仕様の開発における関係者の協力へ感謝するとともに、小型ネットワーク製品が適合することを望む。質問はSong.Una@epa.gov ((215) 967-9407)、もしくはICF Internationalの John.Clinger@icfi.com ((215) 967-9407) に連絡すること。

ENERGY STAR への協力に感謝する。

Sincerely,

Una Song

EPA Product Manager

ENERGY STAR for Office Equipment and Consumer Electronics

以上